

HiZ-GUNDAM (High-z Gamma-ray bursts for Unraveling the Dark Ages Mission)

“時間領域天文学”と“マルチメッセンジャー天文学”への貢献

主要課題1: ガンマ線バースト(GRB)を用いた初期宇宙探査

主要課題2: 重力波天文学の推進

観測戦略

- (1) 広視野X線撮像検出器による暗いGRBやX線突発天体の発見
- (2) 自律制御による衛星の姿勢変更
- (3) 近赤外線望遠鏡を用いた高赤方偏移GRBやキロノヴァの同定
- (4) 観測情報のアラート送信
- (5) 大型望遠鏡による高赤方偏移GRBや重力波天体の分光観測



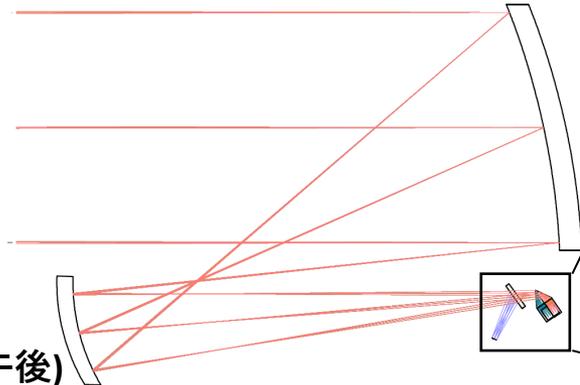
2022年度は概念検討を実施。来月のダウンセレクションに勝ち抜く事が至上命題

ケスタープリズムを用いた新しい光学系案

- 可視・近赤外線で5バンド同時撮像
- 検出器数削減でコストダウン

軸外シグレゴリアン
口径: 30 cm
視野: 12 分角
望遠鏡温度: 200 K
検出器温度: 120 K

【関連発表】
福井ほか V254b (3/15午後)



ケスタープリズムを用いた新しい分光撮像方式

